
「 iPS 細胞由来心筋細胞を用いた心臓老化 in vitro プラットフォームの確立 」 に関するお知らせ

このたび、電子カルテ情報と施行した症例データを用いた以下の研究を実施いたします。
本研究は、【埼玉医科大学国際医療センター臨床研究 IRB】の承認を得て、病院長による許可のもと行うものです。

本研究では、患者さんに追加でご負担をお願いすることはありませんが、残余検体やカルテ情報等を使用することに賛成でない場合、あるいはご質問がある場合は、患者さんご自身でもその代理人の方でも結構ですので、問い合わせ先までお申し出ください。お申し出いただいても不利益になることは一切ありません。

研究の概要について

1. 研究の対象となる方

2013年4月1日～2023年3月31日の期間に、事前に研究のための細胞保存に関する同意を得てメイズ手術もしくは心臓移植手術申請番号 12-045 “心房 皮膚線維芽細胞を用いた iPS 細胞作成並びに直接的心筋細胞誘導法樹立の検討” 研究、申請番号 18-149 “レシピエント心並びに皮膚組織からの線維芽細胞の分別” 研究および申請番号 19-103 “レシピエント心を用いた心臓線維芽細胞培養” 研究で心臓内科に保存された検体を対象としています。

2. 研究の目的

心臓の老化に関するメカニズムの究明をすることが目的です。

3. 研究期間

病院長の許可後～ 2029年 03月 31日

4. 利用または提供の開始予定日

研究実施許可後から約1ヶ月程度

開始予定日以降も研究への利用停止などのお申し出に対応いたします。

研究に用いる試料・情報について

1. 試料・情報の内容

分別培養された患者特定されない細胞を用いた基礎研究のため個人情報とは無関係です。

そのため、患者さんのプライバシーが侵害される心配はありません。

2. 試料・情報の取得方法

過去に該当する手術（メイズ手術もしくは心臓移植手術）を施行した患者さんの既に保存されている既存資料を用います。

3 . 試料・情報を利用する者（研究実施機関）

埼玉医科大学国際医療センター 心臓内科/助教 田中 尚道

4 . 試料・情報の管理責任者

埼玉医科大学国際医療センター 病院長 佐伯 俊昭

お問い合わせについて

ご自身の検体やカルテ情報等を利用されたくない場合、あるいはご質問がある場合には、以下の連絡先までご連絡ください。

利用されたくない旨のご連絡をいただいた場合は、研究に用いられることはありません。

ただし、ご連絡いただいた時点で、既に研究結果が論文などで公表されていた場合、結果などを廃棄することができないことがありますので、ご了承ください。

埼玉医科大学国際医療センター 心臓内科 （担当者氏名） 田中 尚道

住所：〒350-1298 埼玉県日高市山根 1397-1

電話：042-984-4111（土日祝日を除く 8：30～17：30）

○研究課題名： iPS 細胞由来心筋細胞を用いた心臓老化 in vitro プラットフォームの確立

○研究責任者：埼玉医科大学国際医療センター 心臓内科 （担当者氏名） 田中 尚道